競技規定

個人形の部

競技中は、メガネ・ハードコンタクトレンズの使用を禁止する 主審 I 名によるフラッグ制 初戦から基本形、平安、自由形(連続可) ※形は I つでも良い

形

団体形の部

- ■「低学年の部」(小1~小3) *1チーム/3~5人 幼児可、小学4年なら初級のみ参加可
- ■「高学年以上の部」(小4以上) * | チーム/3~5人 小学3年も参加可、中学生も可

3名審判によるフラッグ制

初戦から基本形、平安、自由形(連続可)

当日欠席者がでた場合、代理出場は可。2名のみとなった場合は、原則的に失格とする。

個人組手の部

主審 | 名、副審 | 名によるミラー方式

I分30秒流しタイム(I5秒前フルタイム)、6ポイント先取で勝ちとする 同点の場合は、先取によって勝者を決め、先取が無い場合は主審の判定で決める

【メンホーなしの部】(上段攻撃なし)

競技中は、メガネ・ハードコンタクトレンズの使用を禁止する 出場選手は、拳サポーター・胴プロテクター(各コートにて貸出し有り)を義務付ける 幼児・小学生の個人組手は、ジュニアルールを適用するが中段への攻撃のみとする 上段への攻撃は全て反則とし、反則は**4回**すると負け

【メンホーありの部】(公式戦ルール)

競技中は、メガネ・ハードコンタクトレンズの使用を禁止する 出場選手は、拳サポーター・胴プロテクター・メンホーを義務付ける 幼児・小学生の個人組手は、ジュニアルールを適用する 反則は5回すると負け

組手